

**【シンガポールで「空中タクシー」の  
有人のリアル飛行実験が開始！】**

**（動画で見る）**

⇒編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**どうもゆうです！**

**さてさて、私は現在マレーシアにいますが**

**最近はまだ東南アジアなんかはテック、科学技術関係のニュースで**

**溢れています。**

**最近の東南アジアは規制が少ない分、日本よりも**

**最新技術が結構 実用・実験されてたりして**

**私なんかも毎日のようにタクシーなんかのライドシェアとか**

**スマホで使ったりするのですが、大変生活が便利になってきてる。**

**それで最近なんといっても**

東南アジアで注目されたのがシンガポールにて

10月末くらいから

「空中タクシー」のリアル実験が始まったんですね～

これ結構マレーシアの新聞が報道していたんだけど

「ベロコプター」というドイツの会社があって

それがシンガポールで実際に空中タクシーを走らせたというか

飛ばしたわけです。

普通にタクシーが

シンガポールのマリーナベイを飛んでいます。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【シンガポールで「空中タクシー」のリアル飛行実験が開始！】

動画 1

⇒ <https://youtu.be/QhNJUyT3HI8>

動画 2

⇒ <https://youtu.be/IyjcY-gynQk>

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

いや～ほんとすごい時代になってきましたよね。

タクシーも空中を走る時代です。

**それじゃあこの空中タクシーが実際に運用開始されてるのは**

**いつごろか？っていうことですが**

**詳しくは**

**編集後記で！**



**【新・無料FX動画！】 山之内流  
水平線・トレンドラインについて！！**



さてさて、昨日アフガニスタンの人と話して聞いて教えてもらったこと

などを書きました～

まあほんと世の中には知らないことがいっぱいです。

それで、今日は引き続き、

年収6億円トレーダーである山之内さんから

新しい動画が届きました！

それで山之内さんの場合「シンプルさ」を  
相当重視されてるのが分かると思いますが

彼は、「水平線とトレンドライン」に相当  
こだわりがあったりします。

それでこの辺も今回の動画では学べますので

是非ご覧くださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

さて、それで以下動画の説明が

引き続き山之内さんからあなたに届いております！



=====

山之内流  
水平線/トレンドラインについて

こんにちは。今回は

レジスタンスサポートライン、トレンドラインという

ラインについてのお話をしていきたいと思いますので、

動画を見ながらお勉強していきましょう！

■ サポートラインとは？ ■

日本語で下値支持線といい、相場がその水準を維持し、  
それ以上は下落しないのではと思われる水準のこと。

## ■レジスタンスラインとは？■

日本語で上値抵抗線といい、  
相場がその水準よりも上昇しないのではと思われる水準のこと。

結論から言いますと、

少なくともトレンドラインは使い物にならないと思っています。

それを話してしまうと話が終わってしまうのですが、

前日の最安値、最高値に水平線を引くだけでも

相場の見え方が変わってくると思います。

トレンドラインについてですが、

いろんなラインの引き方がありますが、

1つは安値と安値を結んでいくということです。

安値が移動していく都度引いていきますが、

安値が移動するということは高値が移動していると観察します。

安値と安値を繋いでいくという方法ですが、

私はあまり使いません。

なぜなら、値段でトレードしていくのが

ひとつの軸となる考え方で、斜めの線ですと、

時間によって値段が変わっていき、

~~~~~

非常にトレードしづらいと考えるからです。

~~~~~

このように値段でトレードを考えていくうえで、

時間によってどんどん値段が変わってってしまう

不確定なものはできる限り使いたくないと思っています。

根拠を重ねていくことはいいことなのですが、

このようにブレてしまう根拠は私の中で不安要素になります。

ですので、トレンドラインは基本的には使いません。

=====

以上です！

それで読者さんで既に月何百万円と稼いでる方では

逆に「トレンドライン使わないの？」って驚く人もいらっしゃるでしょうし

例えば以前に扱ったトレンドライン分析で日本でおそらく

トップだと思いますが　トレンドラインをゾーンとして

捉えて

ブレイク&フック&GOで捉えていく戦略なんかは

実際は結構使って利益が出るものです。

が、山之内さんの場合は「トレードのシンプルさ」を

大変強く意識されてる方でもありますので

そこで「価格が時間で変わってしまうトレンドラインは使わない」

という方なんですなね～～

基本的な原理原則でダウ理論とかグランビルとか

相関性とか その辺を意識するのは儲かってる

億トレーダーたちは大体同じなんです

この辺の認識の違いってのはそれぞれ億トレーダーでも

存在してるってことですね～

それで、私も色々な大金持ちトレーダーさんと会ってきましたが

まあなんでしょう・・・

「スタイルがあなたに合えばなんでも良いと思う」

というのが私の考え方です。

ただやはり水平線は私も当然使いますがシンプルで

使いやすいのは事実でして、

特に相関性分析とかだと、チャートをいくつも見ますので

少しトレンドラインとか使っていると混乱する要素には

なってしまうんですね。

それで山之内さんの場合は、比較的使わないのが

トレンドラインとか酒田五法とか、この辺は使わない、使えない

と考えるわけですが

(あとはスマホだけでトレードは無理、と考えてます)

この辺の彼の見方ってのは

ひとつの考え方としては大事なので

知っておくといいですね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



それで山之内さんの極めて重要な考え方があって

それが「シンプルさを重視」するのですが

トレンドラインに関しても

「時間によって値段が変わっていってしまい、

~~~~~

非常にトレードしづらいと考えるからです。

~~~~~

」

ということで

これは特に初心者の人とかはトレンドラインで

損きりをうまくするってのが難しかったりするんで

やはりまずはシンプルな水平線と相関トレードだけで

やったほうが負けずに利益あげることってのが簡単だ

っていう意見になるわけですね。

それでももう少し書きますと

山之内さんはダウ理論の考え方を基礎とするのが

他の億トレーダーと共通してる部分ですが

このトレンドラインもそのトレーダーの戦略によって

認識が変化するという部分もあるわけですね。

トレンドには3段階ありまして

先行期 :

市場価格が下落し全ての悪材料は織り込み済みと判断した少数の投資家が、  
いわゆる"底値買い"をする時期。

価格は、下落しているか底値圏で上下している。

追隨期 : 市場価格の上昇を見て追隨者が買いを入れる時期。

価格は、上昇局面にある。

利食い期 : 価格が十分に上昇したところを見て、  
先行期に買いを入れた投資家が売りに出て利益を確定する時期。

価格は既にその前から上昇局面にあるものの、  
その上昇する値幅は小さくなっている。

とありますが、

例えばこの「先行期」を取ろうとするトレーダーは  
大きな時間足では順張りだけど勝負してる時間足では  
逆張りになりやすいんですね。

その際のタイミングを計るためにトレンドラインは必須となる  
のですが

一方、追隨期を取る場合は？というと  
水平線で十分ってのはありますよね。

それで山之内さんの場合、チャート説明見たら分かると  
思いますが

追隨期に入って、取って行くケースが多いと

**私は見てますが**

**その際には水平線を良く使う傾向がありますよね。**

**最近メルマガで扱ってるすごいトレーダーさんは**

**どちらかというと言先行期を取って行く人が多かったですが**

**この山之内さんはまさに「王道トレンドフォロー」ともいえる**

**追隨期にしっかり入ってそれでしっかり取って行くタイプの  
トレーダーでして**

**そういう意味で彼が基本的には水平線だけで良い、と言ってるのは**

**大変興味深いと思います！**

ということで是非是非学んでみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

追伸・・・それで、結構最近はすごいトレーダーさんが

出てきてくれてますが

色々細かいところで、意見の違いもあったりして

その多様性が面白いと私は思いますが

この辺である種 一神教の人は

「一体誰を信じればいいんだよ～」となるのですが

実のところ、多様性ってのがそういうもので

「あなたの好みで合いそうなものであれば

何でも良い」ってのがあります。

極端、あなたが合法的に

稼げるならばFXではなくてもいいとも私は思います。

この辺はもう合ってるか、合っていないかの世界です。

それで私は色々な考え方を学ぶのは大事だと思ってる人間だけど

ただ・・・「共通してるところ」ってのがあって

それが「ダウ理論重視」というところだったり、

あとは「徹底した資金管理」であったり、

「検証が大事」という姿勢であったり

「飛び乗るではなく、一度ブレイクして

~~~~~

サポレジ転換が起こることを想定して戻し待って仕掛ける」

~~~~~

(ちなみにその場合は 仕掛ける足の下足の足だと

逆張りの的にやっぱりなってるものです)



これらの要素は山之内さんも他の億トレーダーもみんな一緒

なんです。

この辺、色々なすごいトレーダーが出てくれるけど

見ていると、「あ、ここは意見が違うけど

やっぱりこの根本は意見が一緒だな」

とか分かってくると思います。

それですごい人らが 口をそろえて言うところ、

それが本質ですね。

それですごいトレーダー、投資家たちの色々な意見を

聞くことであなたのスタイルが確立されていくはずですから

是非こちらの山之内さんのトレンドライン、および水平線の

考え方も 学んでみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近、本当に東南アジアだったりあとは

中国なんかでは最新技術の進歩がすごいですよね。

ちなみに私なんかはマレーシアに住んでるけど

なんで快適か？っていうと

やはりあらゆるシェアリングサービスとかが

気軽にアプリで それこそ スマホでポチって使えてしまう

ところでして、

スマホでポチってすれば

タクシーが自宅まで迎えに来てくれて

事前に設定した行きたい場所に送ってくれるし

スマホでポチってすれば

これまた宅配アプリであらゆるスーパーで

買いたいものを買物代行して家に持ってきてくれたりするわけです。

最近は便利すぎて人間が墮落するのではないかと

感じるくらい便利ですよ。

ただ問題があって タクシーとか白タクをライドシェアできる

アプリは増えてるもののやはり

「夕方の渋滞」は結構 KL 中心部はひどかったりします。

私も時々 渋滞にはまる。

こればかりは車が多いので仕方ないのですが

(大体10分くらいロスしたりする)

しかしそんな中、この東南アジアの渋滞を解消するという

目的で

「空中タクシー」の開発がシンガポールでされていて

いよいよ、以前から言われていたものの

本当にシンガポールの空をこの空中タクシーが飛んだわけです。

これはシンガポールとマレーシアってのは

隣同士で、シンガポール自体が華人がマレーから独立して

作った国であって近いので

マレーシアのニュースでも最近大きく報じられました。

これは動画ですね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【シンガポールで「空中タクシー」のリアル飛行実験が開始！】

(有人)

動画 1

⇒ <https://youtu.be/QhNJUyT3HI8>

動画 2

⇒ <https://youtu.be/IyjcY-gynQk>

## ニュース記事

**Traffic buster? Hover-taxi whizzes  
over Singapore, other Asian cities next**

<https://www.rappler.com/technology/news/243183-hover-taxi-whizzes-over-singapore>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

いや～～これすごいですよね。

ここで Traffic buster トラフィックバスター

なんて書いてますが

ほんとの渋滞なんかは多くのドライバーが

夕方に困ってることでして

私なんかはよくシェアライドをスマホでポチって依頼するけど

渋滞時は値段がすごい高くなるので

まさにこの空中タクシーの普及が各アジア国の

渋滞解消策になりそうなんですね。

ちなみに、最近ドイツ系のスタートアップが相当強くて

マレーシアなんかでもハッピーフレッシュっていう

買い物代行サービスとかがあってもうすごい使われているけど

それもドイツ人が作ってますよね。

それでこの空中タクシーサービスのベロコプターという会社も

ドイツですが



この実験見る限り、墜落もしなかったし

まあなんとか実用でいけそうな感じありますよね？

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【シンガポールで有人の「空中タクシー」のリアル飛行実験が開始！】**

**動画 1**

⇒ <https://youtu.be/QhNJUyT3HI8>

**動画 2**

⇒ <https://youtu.be/IyjcY-gynQk>

## ニュース記事

**Traffic buster? Hover-taxi whizzes  
over Singapore, other Asian cities next**

<https://www.rappler.com/technology/news/243183-hover-taxi-whizzes-over-singapore>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで私はこの辺の記事結構見ていたんだけど

大体ローンチ、普通に私たちがお金出して使える時期ってのは

**これから4年前後予定なんだそうです。**

だから早ければ2023年、遅くとも2025年くらい

なのでもうすぐそこの未来ですが

もうそうなるとシンガポールとか東南アジアとか中国で

この空中タクシーが走る時代になってくるようです。

**SF 映画やドラえもんの世界です。**

私はこれドラえもんの 「タケこぷたー」 に似てる気がしまして

というか世界でドラえもんは見られているから

きっとそこでインスピレーション得てるような気もしますが

これ、ほんと姿としてはタケコプターっぽくて

プロペラの下は人間が直接いるわけではないですが

その車体の中に人間がいる感じでして

ほんとタケコプターに近いものが実現する時代です。

私は小学校のころドラえもんを見て育った世代なので

これは興奮してしまいました。

それで記事に書いてあることなのですが

まず10月22日にこのドローンのような

空中タクシーがシンガポールのマリーナベイを

とんだわけですが

そこでドイツの会社ベロコプターは

この空中タクシーが現在の東南アジアなどの渋滞の

強烈な解決策になるということ言ってるわけですね。

ちなみに今回のテストフライトでは一応念のため

パイロットが乗車してるのが上の動画で分かりますが

だから今回は「有人」であるってのがすごいことです。

ただこういう大きなドローンを飛ばすなんてのは

今までもよくありましたが

今回はちゃんと人が乗ってるわけですね。

それで今回は大体上の動画で飛行時間は2分半ということですが

その前にすごい大雨が降って、フライトは遅れたらしいですが

その後空も晴れて、それでこの空中タクシーが

高層ビルを尻目に飛び立ったわけです。

それで今回のこの 空中タクシーは小さなヘリコプターに

似ていますが

ドローンテクノロジーに似た技術で動いてるのが

特徴的で

ドローンのように「自律的に」飛ぶことができるわけです。

それでベロコプターは既にドバイと

ヘルシンキとラスベガスでこのテストフライトを

しているのですが

今回のシンガポールの実験は初めてだったそうですが

もうこれから東南アジアで

それこそインドネシアのジャカルタとか、

フィリピンマニラとかバンコクとか

それこそインドや中国の都市部でも

飛ばしていく予定なんだそうです。

それでもこのベロコプターは

各国、たぶん規制があまり厳しくない国から

徐々に東南アジア中心にこの空中タクシーの営業を

始める予定だそうです（大体4年前後で）

「じゃあその価格は？」

っていう話なんですね。

これが高かったら意味ないじゃないですか？

タクシーで1000円で行けるところ、

1万円とか空中タクシーで出すのはどうなんだろう、

という話になります。

しかしベロコプターいわく、

「タクシーよりちょっと高いくらいの値段を考えてる」

ってことです。

だからこれから多くの規制が厳しくない国で

空中タクシーが導入されて



「渋滞にあうかもしれないけど、

ちょっとお金を節約したいとき」は

地上のタクシーを使って

「お金ちょっとくらい高くてもいいから

速く正確に到着したい」

みたいな場合は、

空中タクシーを使う、みたいなことになりそうです。

ちなみにこの空中タクシーは「どこに着陸するのか」

っていう話ですが

結構今この空中タクシーの基地をいたるところに

作っていて、

高層ビルとかコンドミニアムの上なんか

空中タクシーの発着所が作られるんでしょう。

だから私なんかは今はタクシーに乗るために

コンドのビルからエレベーターで降りて

ロビーに行ってタクシーに乗るけど

数年後に空中タクシーに乗るようになると、

エレベーターで屋上まで上がってそれで

空中タクシーに乗る、みたいな時代になるのかも

しれませんね。

それで意外に値段はタクシーよりちょっと高いくらい

で設定しようとしてるわけですが

普通にこうなると空中タクシーは最初は

怖がられるだろうけど

普及したら普通に東南アジアなんかで

数年後に飛ぶことになるかもしれません

それで最近はまだ欧州の優秀なエンジニアとか

起業家が 自国の欧州ではなくて

アジアを目指す時代なんですが

そこでこのドイツのCEO いわくやはり

アジアは最も重要なマーケットだってことで

それで彼らはシンガポールからスタートして

アジアで存在感を増したい、ということです。

もう欧州なんかも最近は元気ないですが

その中で本当に有能なドイツなんかの起業家が

中東や東南アジアに仕掛けに来て勝負に来てる

ってことですね。

それでやはりシンガポールってのはすごいなってことで

もう規制規制とか言わないでちゃんと

起業家に勝負させるんですよね。

それでこれからこのベロコプター社は  
ベロポートっていうこの空中タクシーの発着基地も  
増やして

準備していくわけですが

ここでもう彼らは既存の

「地上を走るという 車の交通概念」を変えよう

というところで動いてるようです。

それで最近だとシンガポールは大変野心的な動きを

示してしまして

例えば、ウーバーなんかのライドシェアってのが

もう世界中で当たり前になっていて

私は普段 GRAB とか最近マイカーというのも

使ってますが

これからは

「バスもシェア」する時代になりそうなんですね。

このバスシェアみたいのもシンガポールはいち早く

この前実験していてそれは自動運転バスなんだけど、

もうその自動運転バスの商用化に向けて試験運行も

始めてるわけですね。

ちなみにマレーシアなんかでも政府の交通関係者が

「バスもシェアするべきだ」とか最近言っていて話題に

なっていたんだけど

バスだと常識としては「停留所」ってのがあっても

そこで「停留所と停留所を結んだバスルート」ってのが

あるわけでした

それは固定されてるんですね。

ただ利用者が少ない場合とかでもバスはそのルート

走ってるけど

バスのシェアリングが可能になってれば

ここである程度 A 停留所と B 停留所までの距離を

利用したい乗客が存在するってのが

アプリで分かれば、そこで

こういう自動運転バスなんかを運行させて

そこで決まった停留所に乗りに行って、好きな場所に

近い停留所に行くことも可能になるんでしょう。

よく「バスで乗り換え」とかありますけど

そういう乗り換えとかしないでも

自宅に近い停留所に行って、好きな場所に一本のバスで行ける

とかそういう時代になるんだと思われます。



それでその辺は日本語でも解説されていて

日経が記事にしてみました。

**「WILLER がシンガポールで自動運転バスの商用化に乗り出す狙いと勝算」**  
<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00001/02141/>

それで 高速バスなんかだと

WILLER って私も日本で使ったことあるけどかなり快適ですが

ここで「時代は変わってるな～」なんて思ったのが

WILLER の代表取締役が

「シンガポールでノウハウを蓄積して日本での展開につなげたい」

なんて いったることです

今はもう日本人がシンガポールに行つて

技術学んで、それで日本でサービス展開する時代になってきてる

ってことですよね。

昔は日本に来て多くの東南アジアの人が学んでいたものですが

もう立場逆転してるんだな・・・ってのは

時代の変化であります。

それで・・・日本ではそれこそライドシェア自体が

ほぼ普及しておらず、

私なんかは日本にこの前旅行に行ったとき

「思いのほか生活は不便」と感じたわけです。

マレーシアの場合、もう私のいるコンドミニウムが

結構豪華なロビーあるんですが

(けど、家賃は超安い)

そのホテルみたいなロビーの前にいつもスマホ片手に

待っていたら 接客が素晴らしいマレーシアの人が

白タクシー（自分の車）で迎えに来てくれて

それでもあらかじめ設定した目的地に毎日連れて行ってくれる

わけです。

感覚としては専属ドライバーがついてるような感覚です。

それがやはり日本では規制があまりにも厳しいですから

官僚の利権がタクシー業界だったりするから

そこでライドシェアも普及していないわけですね。

UBER なんかはウーバーイーツとして日本では有名だけど

あくまでも世界ではウーバーってのは

ライドシェアの タクシーサービスで有名で

そのオプションとしてウーバーイーツがある、みたいな

イメージですが

日本だと規制がまだないウーバーイーツだけ

サービス化されてる状況なんだと思います。

ライドシェアは日本では1種免許、2種免許とうるさいですから

なかなか日本では使われていないわけですね。

(中国人はこっそり中国人同士で日本でやってるけど)

それでこのライドシェアってのは

私も日々、毎日レベルで使ってるものなんですが

究極に便利でして、これはどうみても幸福度をあげる、  
んですね。

気づいたのが意外に 移動ってストレスがあったんだな

ってことで

移動がここまでスムーズだとまったく

ストレスがないわけです、生活の中で。

それでこれから「空中タクシー（全自動）」であったり

「ライドシェアのバス」が登場してくると

もうこの移動の便利さは究極的になってきますよね。

最近ではシンガポール国立大なんかを擁する、

もうすさまじい頭脳の間人が集積してるシンガポールの

勢いがすごいわけですが

ここから一気にその最新技術が東南アジア周辺に

広がりそう楽しみでもありますね！

それで思うのは世界でこれから

「テック格差」ってのが進んでくるのだろうか～と。

これは日本で感じたことですが日本は

旧式のインフラは確かに綺麗ですが

ただ今の時代、道路が仮に弱い国でも

空中タクシーなんかで移動する時代になってきて

インフラの概念が3次元的になってくるわけです。

ここで「空中タクシーを使える国」と「そうじゃない国」

では結構 テックの格差が出てきて

生活の利便性はかなり違ってくるんだらうな~とも思います。

実のところ、マレーシアに住んでいて日本に帰ったとき

私はそれを感じてました。

東京は公共交通機関が便利とか言いますが

マレーシアではその東京の公共交通機関使う額の半額で

そのライドシェアで車で自宅から目的の場所まで

移動できてしまうわけですから

やっぱりそっちのほうが便利ですよ。

それでこれから、どんどんこういうテック、新技術が

東南アジアでは実導入されていきそうにして

生活の利便性、スピードが究極的になっていくのだろうな

ということですね。



まあなんとも楽しい未来がアジアには待っている。

それで今は 規制規制、とかうるさい国と

ちゃんと起業家や投資家を大事にしてイノベーションを

推進する国では

完全にテック格差ができてくるので

豊かに暮らすならばそういった起業家や投資家を大事にする国に

住むべきなのでしょう。

あと特筆すべきはもう上のベロコプターの

空中タクシーの投入時期が

「あと4年ほど」と言われてる段階でして

もうちょっとしたら普通に使えるようになるんですね。

ライドシェア・バスも同じように使えるようになるでしょう。

もう交通でストレスを感じる時代でもなくなってくるんでしょう。

唯一・・・やっぱり

「墜落」が怖いところなんです

だから最近では空中タクシーの実運用では

一応「パラシュート」なんかも常備されるらしいですが

ただ空中タクシーの会社たちは

「パラシュートを使う機会はないであろう」とは言ってますよね。

けどちょっと怖い・・・ってのはありますね。

(パラシュートを使う練習をしたら怖くないと思います)

ただ慣れだしたらみんな普通に使い出すのでしょう。

ということで最近是中国とかシンガポールなんかの  
アジア、東南アジアがすごい勢いで発展しております

ニュース見るのがとりあえず面白いなつてのは  
あります。

あ、あとこれは今号で扱おうとしたけど

それこそ中国では

「これから旅行をVRでできるように！」みたいな

プロジェクトも進んでいます。

今までは旅行したくてもできなかった高齢者の方とか

障害持ってる方でも

VR を使ってかなり旅行に近い疑似体験が

可能になる時代にもなってくる。

空中タクシーが走って バスは好きな停留所に向かえて

なおかつ旅行は自宅で VR で楽しむ・・・

すごい時代になってきてますね。

それでこれらのテクノロジーを生活で享受できるのが

最近のアジアの国々ですので

幸い日本はアジアですから

その地のメリットを個人としても

生かすと人生楽しくできそうですね。

空中タクシー・・・墜落しないことを祈りつつ

実現したら乗りたいものです。

(意外にパラシュートが2024年くらいに

ネットショップで売れるんじゃないか・・・笑)

それでは！

ゆう

追伸・・・ちなみに日本でもそうなってきたと

と思いますが

もうこれから「レストランの概念」って変わりますね。

というのは私なんかはGrabフードと言いまして

自宅にいるときは

パートナーが作ってくれたりもしますが

料理したくない気分の時なんかは

Grab GRABで食事頼んだりもするんです。

んで、これだと「クアラルンプールにあるレストランの

全てのメニューから食事を選べる」んですよね。

日本のウーバーイーツもそうだと思います。

それで50円くらいで自宅に配達してくれるんですが

そうすると「自宅でレストランの食事を食べる」

感じになりますよね。

しかもかなり安いです。値段自体。

となると、「自宅がレストラン」みたいにもなってくる

わけです。

今まではレストランに行ってレストランの椅子に座って

テーブルに乗った食事を楽しんでいたわけですが

これからこういうレストランの食事を気軽に

自宅に運んでくれるサービスが出てきたことで

「自宅をレストラン化できる」時代になるわけですね。

だからレストランの概念も変わってきそうです。

まあなんとも便利な時代に突入してますね。

新時代。

それをうまく活用すると人生は豊かになりやすいと思いました。

では！



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【新・無料FX解説動画！】**

**山之内流 水平線/トレンドラインについて！！**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=177>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆